



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

地区調査

佐賀中部地区事業計画書（案）他とりまとめ業務

積算書

（当初）

事業名	地区調査					
業務名	佐賀中部地区事業計画書(案)他とりまとめ業務					
業務別業務名:佐賀中部地区事業計画書(案)他とりまとめ業務						
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単-1号 ***					
S02115	主任技師					
	主任技師		人	66,900		歩A・単A
	*** S単-2号 ***					
S02115	技師(A)					
	技師(A)		人	59,600		歩A・単A
	*** S単-3号 ***					
S02115	技師(B)					
	技師(B)		人	48,500		歩A・単A
	*** S単-4号 ***					
S02115	技師(C)					
	技師(C)		人	40,300		歩A・単A
	*** S単-5号 ***					
S63003	資料の検討					
	設計労務(直接人件費内業)		式	902,400		歩A・単A
	*** S単-6号 ***					
S63003	施設長寿命化計画(案)の更新					
	設計労務(直接人件費内業)		式	11,628,800		歩A・単A
	*** S単-7号 ***					
S63003	施設整備計画のとりまとめ					
	設計労務(直接人件費内業)		式	3,837,500		歩A・単A
	*** S単-8号 ***					
S63003	土地改良事業計画書(案)、添付図面及び補足説明資料					
	設計労務(直接人件費内業)		式	4,103,400		歩A・単A
	*** S単-9号 ***					
S63003	新規地区検討会資料の作成					
	設計労務(直接人件費内業)		式	837,000		歩A・単A
	*** S単-10号 ***					
S63003	河川等協議基礎資料の更新					
	設計労務(直接人件費内業)		式	544,000		歩A・単A
	*** S単-11号 ***					
S63003	照査					
	設計労務(直接人件費内業)		式	312,600		歩A・単A
	*** S単-12号 ***					
S63003	点検とりまとめ					
	設計労務(直接人件費内業)		式	719,000		歩A・単A
	*** S単-13号 ***					
S63007	現地調査					
	設計労務(直接人件費外業)		式	861,200		歩A・単A
	*** S単-14号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)					
	打合せ(設計業務基準日額)		回	88,550		歩A・単A
	一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.2日					
	*** S単-15号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)					
	打合せ(設計業務基準日額)		回	75,670		歩A・単A
	一般工種,中間,0.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.2日					
	*** S単-16号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)					
	打合せ(設計旅費・交通費)		回	3,600		歩A・単A
	一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,一般交通機関,0日,					
	*** S単-17号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)					
	打合せ(設計旅費・交通費)		回	3,600		歩A・単A
	一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,一般交通機関,0日,					
	*** S単-18号 ***					
S63018	旅費交通費(設計外業日雇用)					
	旅費交通費(設計外業日雇用)		式	24,383		歩A・単A
	ライトバン,4日,2時間					
	*** S単-19号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成					
	電子納品版業務報告書作成		式	10,989		歩A・単A
	1, A-4, 800, 10cm, 0					

事業名	地区調査
業務名	佐賀中部地区事業計画書(案)他とりまとめ業務

業務別業務名:佐賀中部地区事業計画書(案)他とりまとめ業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単-1号 ***						
S02115	主任技師		人		1,000	歩A 当たり算出
	主任技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04003 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
	合計				66,900	算出数量 1,000人
	単価				66,900	
*** S単-2号 ***						
S02115	技師(A)		人		1,000	歩A 当たり算出
	技師(A)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04004 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04004	技師(A)	1.000	人	59,600	59,600	
	合計				59,600	算出数量 1,000人
	単価				59,600	
*** S単-3号 ***						
S02115	技師(B)		人		1,000	歩A 当たり算出
	技師(B)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04005 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04005	技師(B)	1.000	人	48,500	48,500	
	合計				48,500	算出数量 1,000人
	単価				48,500	
*** S単-4号 ***						
S02115	技師(C)		人		1,000	歩A 当たり算出
	技師(C)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04006 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04006	技師(C)	1.000	人	40,300	40,300	
	合計				40,300	算出数量 1,000人
	単価				40,300	
*** S単-5号 ***						
S63003	資料の検討		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	5.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の数	0.00人				

事業名	地区調査					
業務名	佐賀中部地区事業計画書(案)他とりまとめ業務					
業務別業務名:佐賀中部地区事業計画書(案)他とりまとめ業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04003	主任技師	3.000	人	66,900	200,700	
R04004	技師(A)	5.000	人	59,600	298,000	
R04005	技師(B)	5.000	人	48,500	242,500	
R04006	技師(C)	4.000	人	40,300	161,200	
	合計				902,400	算出数量 1.000式
	単価		式		902,400	
	*** S単-6号 ***					
S63003	施設長寿命化計画(案)の更新		式		1.000式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	24.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	52.00人				
	5)技師Bの人数	64.00人				
	6)技師Cの人数	50.00人				
	7)技術員の数	50.00人				
R04003	主任技師	24.000	人	66,900	1,605,600	
R04004	技師(A)	52.000	人	59,600	3,099,200	
R04005	技師(B)	64.000	人	48,500	3,104,000	
R04006	技師(C)	50.000	人	40,300	2,015,000	
R04007	技術員	50.000	人	36,100	1,805,000	
	合計				11,628,800	算出数量 1.000式
	単価		式		11,628,800	
	*** S単-7号 ***					
S63003	施設整備計画のとりまとめ		式		1.000式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	10.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	20.00人				
	5)技師Bの人数	25.00人				
	6)技師Cの人数	10.00人				
	7)技術員の数	10.00人				
R04003	主任技師	10.000	人	66,900	669,000	
R04004	技師(A)	20.000	人	59,600	1,192,000	
R04005	技師(B)	25.000	人	48,500	1,212,500	
R04006	技師(C)	10.000	人	40,300	403,000	
R04007	技術員	10.000	人	36,100	361,000	
	合計				3,837,500	算出数量 1.000式
	単価		式		3,837,500	
	*** S単-8号 ***					
S63003	土地改良事業計画書(案)、添付図面及び補足説明資料		式		1.000式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	4.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	8.00人				
	5)技師Bの人数	22.00人				
	6)技師Cの人数	30.00人				

事業名	地区調査					
業務名	佐賀中部地区事業計画書(案)他とりまとめ業務					
業務別業務名:佐賀中部地区事業計画書(案)他とりまとめ業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	7)技術員の人数	30.00人				
R04003	主任技師					
		4.000	人	66,900	267,600	
R04004	技師(A)					
		8.000	人	59,600	476,800	
R04005	技師(B)					
		22.000	人	48,500	1,067,000	
R04006	技師(C)					
		30.000	人	40,300	1,209,000	
R04007	技術員					
		30.000	人	36,100	1,083,000	
	合計				4,103,400	算出数量 1.000式
	単価		式		4,103,400	
	*** S単-9号 ***					
S63003	新規地区検討会資料の作成		式		1.000式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	2.00人				
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	6.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師					
		2.000	人	66,900	133,800	
R04004	技師(A)					
		3.000	人	59,600	178,800	
R04005	技師(B)					
		6.000	人	48,500	291,000	
R04006	技師(C)					
		4.000	人	40,300	161,200	
R04007	技術員					
		2.000	人	36,100	72,200	
	合計				837,000	算出数量 1.000式
	単価		式		837,000	
	*** S単-10号 ***					
S63003	河川等協議基礎資料の更新		式		1.000式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.00人				
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)					
		3.000	人	59,600	178,800	
R04005	技師(B)					
		3.000	人	48,500	145,500	
R04006	技師(C)					
		2.000	人	40,300	80,600	
R04007	技術員					
		2.000	人	36,100	72,200	
	合計				544,000	算出数量 1.000式
	単価		式		544,000	
	*** S単-11号 ***					
S63003	照査		式		1.000式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				

事業名		地区調査				
業務名		佐賀中部地区事業計画書(案)他とりまとめ業務				
業務別業務名:佐賀中部地区事業計画書(案)他とりまとめ業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師		人	66,900	133,800	
R04004	技師(A)	3.000	人	59,600	178,800	
	合計				312,600	算出数量 1.000 式
	単価		式		312,600	
	*** S単- 12号 ***					
S63003	点検とりまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	4.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	66,900	133,800	
R04004	技師(A)	4.000	人	59,600	238,400	
R04005	技師(B)	4.000	人	48,500	194,000	
R04006	技師(C)	2.000	人	40,300	80,600	
R04007	技術員	2.000	人	36,100	72,200	
	合計				719,000	算出数量 1.000 式
	単価		式		719,000	
	*** S単- 13号 ***					
S63007	現地調査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	4.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	4.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	4.000	人	66,900	267,600	
R04004	技師(A) 外業	4.000	人	59,600	238,400	
R04005	技師(B) 外業	4.000	人	48,500	194,000	
R04006	技師(C) 外業	4.000	人	40,300	161,200	
	合計				861,200	算出数量 1.000 式
	単価		式		861,200	
	*** S単- 14号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.2日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種		深夜時間:0.0		
	2)打合せ	着手前・最終				
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				

事業名	地区調査					
業務名	佐賀中部地区事業計画書(案)他とりまとめ業務					
業務別業務名:佐賀中部地区事業計画書(案)他とりまとめ業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.200日				
R04003	主任技師					
		0.700	人	66,900	46,830	
R04004	技師(A)					
		0.700	人	59,600	41,720	
	合計				88,550	算出数量 1.000回
	単価		回		88,550	
	*** S単-15号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.2日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ	中間		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.200日				
R04004	技師(A)					
		0.700	人	59,600	41,720	
R04005	技師(B)					
		0.700	人	48,500	33,950	
	合計				75,670	算出数量 1.000回
	単価		回		75,670	
	*** S単-16号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1.000回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,一般交通機関,0日,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ内容	着手前・最終		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師配置人員	1人		深夜時間:0.0		
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.20日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	10)交通機関区分	一般交通機関				
	11)高速道路往復料金(税別)	0円				
	12)鉄道往復1人当料金(税別)	1,800円				
	13)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	14)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	15)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	16)ライトバン使用日数	0日				
	18)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	19)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54306	鉄道料金 消費税抜き					
		2.000	人	1,800	3,600	
	合計				3,600	算出数量 1.000回
	単価		回		3,600	
	*** S単-17号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1.000回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,一般交通機関, 0日,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ内容	中間		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師配置人員	0人		深夜時間:0.0		
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				

事業名	地区調査					
業務名	佐賀中部地区事業計画書(案)他とりまとめ業務					
業務別業務名:佐賀中部地区事業計画書(案)他とりまとめ業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.20日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	10)交通機関区分	一般交通機関				
	11)高速道路往復料金(税別)	0円				
	12)鉄道往復1人当料金(税別)	1,800円				
	13)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	14)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	15)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	16)ライトバン使用日数	0日				
	18)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	19)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54306	鉄道料金					
	消費税抜き	2.000	人	1,800	3,600	
	合計				3,600	算出数量 1.000回
	単価		回		3,600	
	*** S単-18号 ***					
S63018	旅費交通費(設計外業日雇用)		式		1,000式	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業日雇用) ライトバン,4日,2時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)高速道路往復料金(税別)	3,544円		深夜時間:0.0		
	3)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	4)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	5)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	6)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	7)ライトバン使用日数の入力	4日				
	8)時間区分	2時間				
	9)設計用技師長外業日数	0.000日				
	10)設計用主任技師外業日数	4.000日				
	11)設計用技師A外業日数	4.000日				
	12)設計用技師B外業日数	4.000日				
	13)設計用技師C外業日数	4.000日				
	14)設計用技術員外業日数	0.000日				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	4.000	式	3,544	14,176	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	4.000	日	1,650	6,600	
P34001	ガソリン					
	J I S 2号 レギュラースタンド	21.600	L	167	3,607	
	合計				24,383	算出数量 1.000式
	単価		式		24,383	
	*** S単-19号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1,000式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A-4, 800, 10cm, 0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)報告書部数(部)	1.000		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)規格区分	A-4		深夜時間:0.0		
	3)枚数区分(枚)	800				
	4)厚さ区分	10cm				
	5)CD-R枚数(枚)	0.000				
P43496	報告書焼付代(コピー)					
	A-4以下 800枚	1.000	部	10,200	10,200	
P43544	簡易加除式ファイル					
	A 4縦型幅10cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	789	789	
P43602	CD-R					
	CD-R(記録面色素フタロシアニン)700MB	0.000	枚	47	0	
	合計				10,989	算出数量 1.000式
	単価		式		10,989	

令和7年度地区調査

佐賀中部地区事業計画書（案）他とりまとめ業務

特 別 仕 様 書

九 州 農 政 局
北部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

(適用範囲)

第1-1条

令和7年度地区調査 佐賀中部地区事業計画書(案)他とりまとめ業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目的)

第1-2条

本業務は、地区調査「佐賀中部地区」における事業計画策定の一環として、土地改良事業計画(案)、添付図面及び補足説明資料等のとりまとめ等を行うものである。

(場所)

第1-3条

本業務において対象とする位置は、佐賀県佐賀市及び小城市地内で、別添位置図に示すとおりである。

(土地の立入り等)

第1-4条

作業実施のための土地の立入り等は、共通仕様書第1-16条によるが、発注者の許可なく土地の踏み荒らし、立木伐採等行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

(一般事項)

第1-5条

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 受注者は、作業実施の順序、方法等について監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- (2) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有するものとする。
- (3) 受注者は、業務内容を把握し業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第1-6条

- (1) 管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業-農業土木 農業-農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

(照査技術者)

第1-7条

(1) 照査技術者は、共通仕様書第1-7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	当該業務に関連する学術部門	
ビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

(2) 共通仕様書第1-7条第4項でいう、監督職員が指示する業務の節目は次のとおりとする。

- 1 業務計画作成時
- 2 施設長寿命化計画(案)の更新時
- 3 施設整備計画のとりまとめ時
- 4 土地改良事業計画書(案)、添付図面及び補足説明資料の作成時
- 5 その他、照査計画作成時において監督職員が指示した場合

(3) 当該業務の中で、照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

(担当技術者)

第1-8条

担当技術者は、共通仕様書第1-8条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第1-9条

共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び相当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第1-10条

受注者は、共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

(適用する図書)

第2-1条

本業務の基本的事項に関しては、次の技術基準等を優先して適用する。
 なお、他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

番号	名 称	制定（改訂）年月
1	土地改良事業計画設計基準・設計 「農業用水（水田）」	平成 22 年 7 月

（設計基本条件）

第 2－2 条

本業務の作業における基本条件は以下のとおりである。

- （1）本業務で対象とする地区の受益面積は約 9,700ha を想定している。
- （2）本業務で対象とする施設は別紙 1 「対象施設一覧」 のとおり想定している。

（参考図書）

第 2－3 条

設計作業の参考にする図書は、共通仕様書第 2－1 条によるほか次表によるものとする。

番号	名 称	発 行 所	制定（改訂）年月
1	農業農村整備事業計画作成便覧	農業農村整備事業 計画研究会	平成 15 年 8 月
2	国営土地改良事業調査計画マニュアル	（一社）農業土木 事業協会	平成 5 年 3 月
3	農業農村整備事業のための河川協議の 実務	（株）公共事業通信社	平成 11 年 3 月

（貸与資料等）

第 2－4 条

貸与資料は、次のとおりである。

番号	資 料 名	数量
1	国営総合農地防災事業「佐賀中部地区」事業成績書及び事業誌	1 式
2	国営嘉瀬川地区河川協議書	1 式
3	国営土地改良事業計画書の記載方法	1 式
4	農業水利施設の省エネルギー化対策の手引き	1 式
5	国営土地改良事業関係通知集	1 式
6	令和 5 年度 地区調査 佐賀中部地区排水計画（案）策定業務 報告書	1 式
7	令和 6 年度 地区調査 佐賀中部地区施設計画（案）策定業務 報告書	1 式
8	令和 6 年度 地区調査 佐賀中部地区用水計画（案）策定業務 報告書	1 式

9	令和6年度 地区調査 佐賀中部地区受益面積調査業務 報告書	1式
10	令和6年度 地区調査 佐賀中部地区営農計画及び経済効果算定業務 報告書	1式
11	令和6年度 地区調査 佐賀中部地区環境配慮計画（案）策定業務 報告書	1式

また、上記以外に必要な資料がある場合は、監督職員と協議するものとする。

（参考図書及び貸与資料の取扱い）

第2-5条

第2-3条、第2-4条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 参考図書は、設計作業時点の最新版を用い設計作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

（関連業務）

第2-6条

本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、お互いに協調の図られた成果としなければならない。

番号	業 務 名	業務実施期間
1	令和7年度 地区調査 佐賀中部地区用水計画（案）策定業務（仮称）	令和7年4月 ～令和8年3月（予定）
2	令和7年度 地区調査 佐賀中部地区受益面積調査業務（仮称）	令和7年5月 ～令和8年2月（予定）
3	令和7年度 地区調査 佐賀中部地区営農計画及び経済効果算定業務（仮称）	令和7年5月 ～令和8年3月（予定）
4	令和7年度 地区調査 佐賀中部地区環境配慮計画（案）作成業務（仮称）	令和7年4月 ～令和8年3月（予定）

第3章 作業内容

（作業項目及び数量）

第3-1条

本業務における作業項目及び数量は、次のとおりである。

なお、詳細は別紙2「作業項目内訳表」のとおりである。

作業項目	数量	備 考
1. 準備作業	1式	
2. 施設長寿命化計画（案）の更新	1式	
3. 施設整備計画のとりまとめ	1式	
4. 土地改良事業計画書(案)、添付図面及び補足説明資料の作成	1式	

作業項目	数量	備 考
5. 河川等協議基礎資料の更新	1 式	
6. 照査	1 式	
7. 点検とりまとめ	1 式	

(作業の留意点)

第3-2条

本業務の実施に際し、特に留意する点は次のとおりである。

- (1) 電算機を使用する場合には、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (2) 第2-3条、第2-4条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (3) 共通仕様書第1-11条に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないものとする。

(業務写真における黒板情報の電子化)

第3-3条

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の(1)から(4)によりこれを実施するものとする。

(1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等(以下、「機器等」という。)は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載する基準を用いた信性確認機能(改ざん検知機能)を有するものを使用するものとする。

(2) 機器等の導入

ア 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

イ 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

(3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

ア 受注者は、1の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

イ 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領(案)」によるものとする。

なお、上記(1)に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案)6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

ウ 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

(4) 写真の納品

受注者は、(3)に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時にURL(https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を

行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第4章 打合せ

(打合せ)

第4-1条

共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初回 作業着手の段階

第2回 中間打合せ（施設長寿命化計画（案）の更新段階）

第3回 中間打合せ（施設整備計画のとりまとめ段階）

第4回 中間打合せ（土地改良事業計画書（案）、添付図面及び補足説明資料の作成段階）

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

打合せ方法については、対面方式からWeb方式に変更する場合がある。

第5章 成果物

(成果物)

第5-1条

成果物を共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- 1 成果物の電子媒体（CD-R若しくはDVD-R）正副2部
- 2 成果物の出力（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）1部

(成果物の提出先)

第5-2条

成果物の提出先は、次のとおりとする。

福岡県久留米市荒木町白口 891-20

九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所

第6章 契約変更

(契約変更)

第6-1条

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第2-2条に示す「対象施設一覧」に変更が生じた場合
- (2) 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
- (3) 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合
- (4) 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合
- (5) 履行期間の変更が生じた場合

(6) 関係機関等対外協議等により業務計画に変更が生じた場合

(7) その他

第7章 定めなき事項

(定めなき事項)

第7-1条

この特別仕様書に定めなき事項又は本業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙1 「対象施設一覧」

施設名	構成施設	数量	備考
頭首工			
川上頭首工	頭首工	1箇所	
	附帯設備	1式	
	電気設備	1式	
	管理棟	1式	
排水機場			
友田排水機場	<ul style="list-style-type: none"> ・主ポンプ整備 ・原動機 ・減速機 ・補機類 ・附帯施設（ゲート設備、除塵機等） ・電気設備 ・建屋 	1 機場	
三日月排水機場		1 機場	
芦刈第1排水機場		1 機場	
芦刈第2排水機場		1 機場	
川上排水機場		1 機場	
久保田第1排水機場		1 機場	
久保田第2排水機場		1 機場	
嘉瀬排水機場		1 機場	
湾道排水機場		1 機場	
城西排水機場		1 機場	
東与賀排水機場		1 機場	
用・排水路			
右岸幹線水路	<ul style="list-style-type: none"> ・水路 ・附帯設備（ゲート設備、除塵機等） 	1 式	
西水東水幹線水路		1 式	
大井手幹線水路		1 式	
市の江川副幹線水路		1 式	
久保田幹線水路		1 式	
兵庫線		1 式	
鍋島幹線水路		1 式	
三日月1号排水路		1 式	
芦刈1号排水路		1 式	
嘉瀬排水路		1 式	
東与賀1号排水路		1 式	

別紙2「作業項目内訳表」

作業項目	作業内容	数量
1. 準備作業		
1-1. 現地調査	本地区の地形、地質、河川及び水源、主要施設の位置、用排水受益地等について、作業実施のために必要な現地調査を行う。	1 式
1-2. 資料の検討	現地調査結果及び参考資料等を整理・把握し、本業務実施のための作業計画を樹立する。	1 式
2. 施設長寿命化計画（案）の更新	既存の機能保全計画等を踏まえ、過年度に検討した施設長寿命化計画（案）の更新を行う。なお、検討期間は事業期間（10年間を想定）+40年間とする。 【対象施設は、別紙1参照】	1 式
3. 施設整備計画のとりまとめ	過年度に作成した施設整備計画について、施設整備計画資料の更新を行いとりまとめる。 【対象施設は、別紙1参照】	1 式
4. 土地改良事業計画書(案)、添付図面及び補足説明資料の作成		
4-1. 土地改良事業計画書(案)、添付図面及び補足説明資料の作成	本業務及び関連業務成果をもとに、所定の様式により土地改良事業計画書(案)及び補足説明資料を作成する。 また、添付図面（主要構造図）を作成する。 【詳細は、別紙3参照】	1 式
4-2. 新規地区検討会資料の作成	上記4-1. 土地改良事業計画書(案)補足説明資料をもとに、【別紙4】の項目について新規地区検討会資料（チェックリスト）のチェックリスト及びチェックリスト判定理由補助表を作成する。	1 式
5. 河川等協議基礎資料の更新	過年度に作成した「河川等協議基礎資料（案）」の更新及び関係資料を作成する。	1 式
6. 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書を作成する。	1 式
7. 点検とりまとめ	各作業項目の成果物の点検及びとりまとめを行い、報告書を作成する。	1 式

別紙 3

【参考】土地改良事業計画書(案)、添付図面及び補足説明資料の作成・更新及び編纂に関する作業内容は以下のとおりである。

項 目	作成対象	編纂対象（作成済み）	編纂対象（関連業務）
第1章 目的	○		
第2章 地域及び地積			
第1節 地域			○
第2節 地積			○
第3章 現況			
第1節 気象及び海象			
1. 一般気象			○
2. 特殊気象			○
3. 海象			○
第2節 土地状況			
1. 地形、土壌			○
2. 土地利用の状況			○
3. 土地所有の状況			○
第3節 水利状況			
1. 用水状況			○
(1) 用水系統			○
(2) 用水施設			
(ア) 取水方法一覧表			○
(イ) 改修を要する施設一覧表			○
(3) 用水に関する被害状況			○
2. 排水状況	○		
(1) 排水系統	○		
(2) 排水施設			
(ア) 排水方法一覧表	○		
(イ) 改修を要する施設一覧表	○		
(3) 排水に関する被害状況	○		
3. 河川状況			○
第4節 道路概況			
1. 道路概況	○		
第5節 地域農業の概況			
1. 産業別就業人口			○
2. 経営耕地広狭別農業経営体数			○
3. 主要家畜頭数			○
4. 主要作物作付状況			○
5. 農業の動向			○
第6節 地域環境の概況			○
第4章 一般計画			
第1節 事業計画の要旨			
1. 要旨	○		
2. 事業別面積	○		
第2節 営農計画及び土地利用計画			
1. 営農計画の概要			○
2. 土地利用区分			○
3. 作付方式			○
4. 生産計画			○
5. 労働改善計画			○
第3節 用水計画			
1. 計画基準年			○
2. 計画かんがい方式			○
3. 計画用水系統			○

別紙 3

【参考】土地改良事業計画書(案)、添付図面及び補足説明資料の作成・更新及び編纂に関する作業内容は以下のとおりである。

項 目	作成対象	編纂対象（作成済み）	編纂対象（関連業務）
4. 計画用水量			○
5. 水源計画			
(1) 水利用計画			○
(2) 用水対策			
(ア) 貯水池			○
(イ) 井堰及び自然取入口			○
(ウ) 揚水機			-
(エ) 用水路			○
第4節 排水計画			
1. 計画基準雨量	○		
2. 計画排水方式	○		
3. 計画排水系統	○		
4. 計画排水量	○		
5. 排水対策			
(1) 排水水門	-		
(2) 排水機	○		
(3) 排水路	○		
6. 湛水検討	○		
第5章 主要工事計画			
第1節 用水施設			
1. 貯水池	○		
2. 頭首工	○		
3. 揚水機	-		
4. 用水路	○		
5. その他かんがい施設	-		
第2節 排水施設			
1. 排水水門	-		
2. 排水機	○		
3. 排水路	○		
4. その他排水施設	-		
第6章 附帯工事計画	-		
第7章 工事の着手及び完了の予定時期	○		
第8章 環境との調和への配慮			○
第9章 事業費の総額及び内訳	○		
第10章 効用			○
第11章 関連する事業	○		
第12章 現況・計画図面			
1. 現況平面図	○		
2. 計画平面図及び土地利用計画図	○		
3. 主要構造図	○		
4. 図面目録	○		

※編纂対象とは、参考資料及び関連業務で作成予定の項目で、本業務では編纂のみを対象としている。

※編纂対象の「-」は、「該当なし」として整理するものとする。

※第3節 水利状況 2. 排水状況及び第4節 排水計画については、令和5年度 地区調査 佐賀中部地区排水計画（案）策定業務 報告書を参照するものとする。

令和 年度新規地区採択チェックリスト

(1)国営かんがい排水事業

(6)独立行政法人水資源機構事業

(局名:) (地区名:)

1. 必須事項

項目	評価の内容	判定
1. 事業の必要性が明確であること。 (必要性)	・農業生産性の向上、農業総生産の維持・増大、農業生産の選択的拡大、農業構造の改善等の観点から、当該事業を必要とすること。	<input type="checkbox"/>
2. 技術的可能性が確実であること。	・地形、地質、水利状況等からみて、当該事業の施行が技術的に可能であること。	<input type="checkbox"/>
3. 事業の効率性が十分見込まれること。 (効率性)	・当該事業のすべての効用がそのすべての費用を償うこと。	<input type="checkbox"/>
4. 受益者負担の可能性が十分であること。 (公平性)	・当該事業の費用に係る受益農家の負担が、農業経営の状況からみて、負担能力の限度を超えることとはならないこと。	<input type="checkbox"/>
5. 環境との調和に配慮していること。	・当該事業が環境との調和に配慮したものであること。	<input type="checkbox"/>
6. 事業の採択要件を満たしていること。	・事業実施要綱・要領に規定された事業内容、採択基準の要件に適合していること。	<input type="checkbox"/>

項目を満たしている場合は「○」とする。

項目欄の () には、主として考えられる観点を記述している。

令和 年度新規地区採択チェックリスト

(1)国営かんがい排水事業

(6)独立行政法人水資源機構事業

(局名:) (地区名:)

2. 優先配慮事項

【効率性・有効性】

評価項目			評価指標	単位	評価結果	評価
大項目	中項目	小項目				
効率性	事業の経済性・効率性		①事業費の経済性・効率性の確保 ②コスト縮減についての具体的配慮	—		
有効性	食料の安定供給の確保	農業生産性の維持・向上	土地生産性及び労働生産性の維持・向上効果額（受益面積当たり）	千円/ha・年		
			スマート農業技術等の導入	—		
		産地収益力の向上	①高収益作物の生産額の増加率 ②高収益作物の作付面積の増加率	% %		
	農業の持続的発展	望ましい農業構造の確立	担い手への農地利用集積率	%		
		農地の確保・有効利用	①耕地利用率	%		
			②作付率の増加ポイント	%		
		農業生産基盤の保全管理	緊急性を踏まえた更新等整備	—		
	施設の健全度評価を踏まえた更新等整備		—			
	施設の重要度評価を踏まえた更新等整備		—			
			重要度の高い国営造成施設における耐震化	—		
農村の振興	地域経済への波及効果	他産業への経済波及効果額（受益面積当たり）	千円/ha・年			
	農業の高付加価値化	農業の高付加価値化	—			
多面的機能の発揮	地域の共同活動	多面的機能支払交付金等の取組	—			

【事業の実施環境等】

評価項目			評価指標	単位	評価結果	評価
大項目	中項目	小項目				
事業の実施環境等	環境への配慮	生態系・景観	①環境情報協議会等の意見を踏まえた生態系及び景観への配慮 ②地域住民の参加や地域住民との合意形成への取組 ③維持管理、費用負担及びモニタリング体制等の調整状況	—		
		関係計画との連携	①関係都道府県や市町村の農業振興計画と本事業との整合性 ②関係都道府県や市町村の国土強靱化地域計画と本事業との整合性 ③地域における開発計画と本事業との整合性 ④関係計画における関連事業等への位置付け	—		
		関係機関との協議	①河川管理者との協議(予備)の状況 ②漁協との協議(予備)の状況 ③その他着工前に重要な協議(予備)の状況	—		
		関連事業との調整	①事業主体から概略構想(関連事業調書)の提出 ②共同事業(事業内容、事業費、アロケーション等)の事前了解	—		
		地元合意	①事業実施に対する受益農家の同意状況 ②事業実施に対する関係市町村の同意状況 ③事業推進協議会から着工要望の提出 ④維持管理方法と費用負担に関する予定管理者との合意 ⑤事業に伴う土地利用規制の周知状況	—		
		営農推進体制・環境	①営農部局との連携 ②営農推進組織等(営農支援体制)の設立状況 ③農産物の流通・販売基盤の整備状況 ④需要に応じた生産の取組状況 ⑤輸出事業計画(GFPグローバル産地計画)の対象となる作物の営農計画への位置付け状況	—		
		みどりの食料システム戦略に係る取組	「みどりの食料システム戦略」に係る取組の検討状況	—		
		ストック効果の最大化	ストック効果の最大化に向けた事業の効率性・有効性等の確保	%		

令和 年度新規地区採択チェックリスト

(1)国営かんがい排水事業

(6)独立行政法人水資源機構事業

(局名:) (地区名:)

3. 特定監視項目 (国営かんがい排水事業)

項目	評価の内容	判定
1. 地質状況	・地質状況に基づいた施設計画としている。	<input type="checkbox"/>
2. 受益面積	・最近年の面積を把握している。	<input type="checkbox"/>

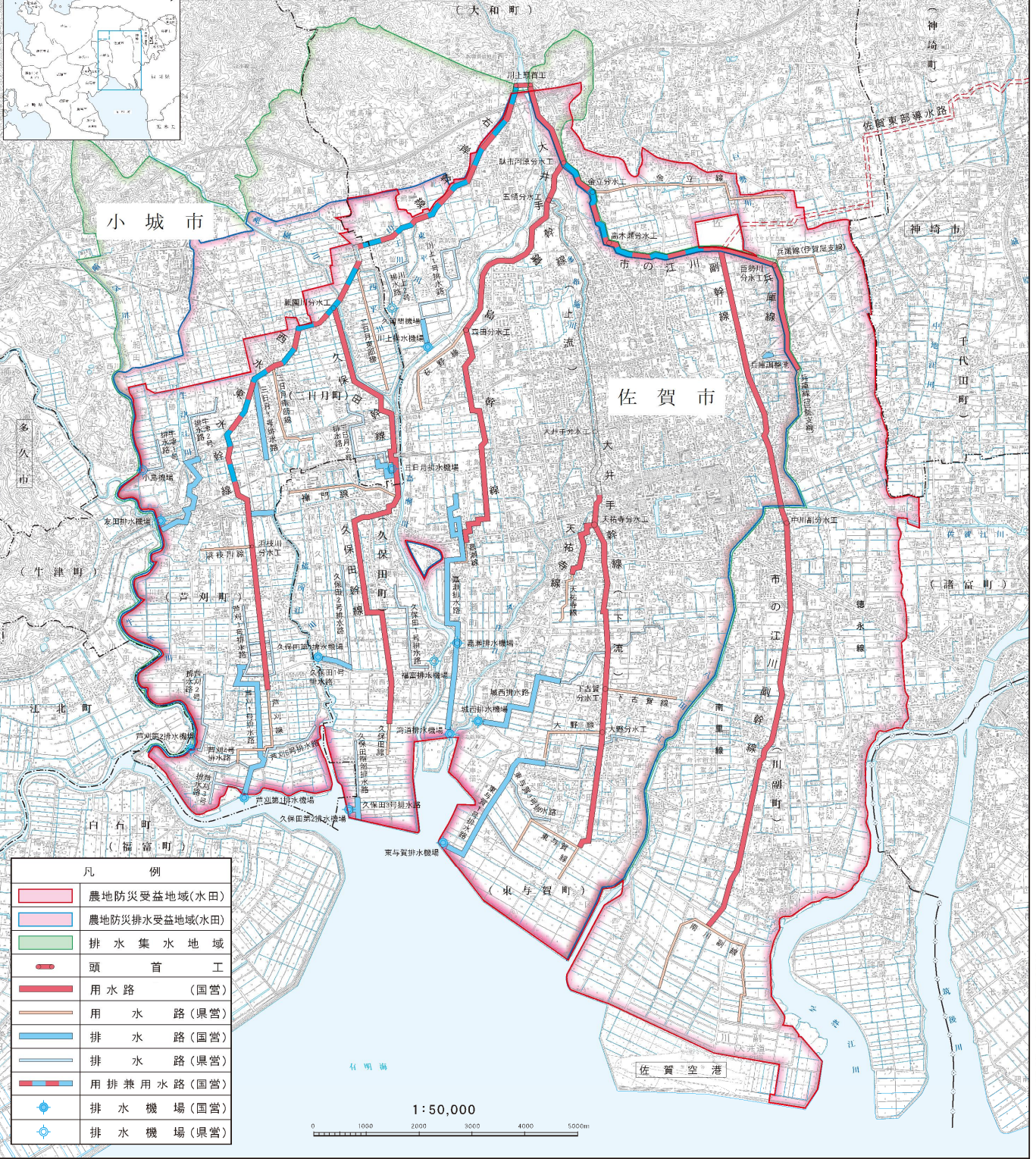
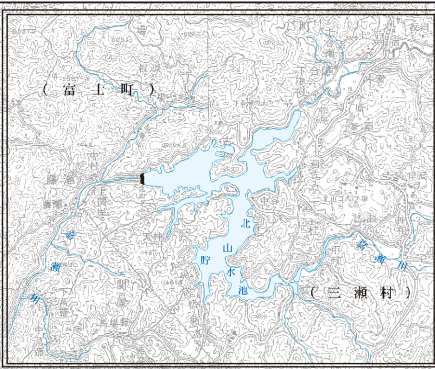
項目を満たしている場合は「○」とする。

令和7年度地区調査
佐賀中部地区事業計画書(案)他とりまとめ業務

図面目録

図面番号	図面名称	枚数	備考
1	位置図	1	
計		1	

令和7年度地区調査
佐賀中部地区事業計画書(案)他とりまとめ業務
位置図



凡 例	
	農地防災受益地域(水田)
	農地防災排水受益地域(水田)
	排水集水地域
	頭 首 工
	用水路 (国営)
	用水路 (県営)
	排水路 (国営)
	排水路 (県営)
	用排兼用水路(国営)
	排水機場(国営)
	排水機場(県営)

1:50,000



(株) エス・エフ・エス

九州農政局佐賀中部農地防災事業所

【この地図は、国土院院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平16九農-第322号)】